シーテックの南伊吹風力発電事業の経過説明

2005年頃から調査

2010年9月13日 岐阜県・関係市町村へ方法書を提出

10月14日~11月12日縱覧期間

2011年2月28日 岐阜県知事意見

関係市町村の意見も1月に出る。

2012年4月5日 多良連合自治会

シーテックが説明 初めて具体的に知る。

8月24日 設計変更の提出

8月25日 設計変更の折り込 2000kW⇒ 3000kW

8月27日~9月25日縦覧期間

11月3日 シーテックが説明(上鍛治屋)

質問するが回答が返ってこない

低周波被害について存在を認めない。

開発行為による土砂災害は、法にのっとり行うので大丈夫

獣害被害は、牧草等を吹き付けるから問題ない。

2013年2月3日 上鍛治屋総会

立ち入り調査に同意を保留。

勉強会をしてから考える。

4月7日 笠取で事故

6月30日 勉強会(武田先生)上鍛治屋公民館

7月28日 勉強会(武田先生)農村環境改善センター: 多良地区対象に

① 2014/8/7 警察とシーテックが情報交換

10月26日 シーテックが説明 上鍛治屋

質問するが回答が返ってこない

武田先生との対談をお願いするが、拒否

12月8日 現地説明会 三重県美里

2014年1月26日 勉強会:被害者の谷口さん・太田さんと武田先生にに来ていただき

上鍛治屋公民館と農村環境改善センターで

2月2日 総集会 ㈱シーテックの調査に反対を決定

賛成11名、反対27名。自治会長任期で交代

② 2014/2/4 警察とシーテックが情報交換

5月21日 大垣市長に全役員の署名捺印で反対嘆願書を提出

22日 岐阜県知事、㈱シーテック、中部電力㈱に反対の意思表明

③ 2014/5/26 警察とシーテックが情報交換

6月20日 勉強会 一之瀬グリーンプラザ

6月26日 中部電力の株主総会

近藤さん風力について、少し発言

④ 2014/6/30 警察とシーテックが情報交換

7月24日 情報漏えいの新聞記事

8月5日 上鍛治屋で風力発電の賛否を書面決議で各戸からとる。

風力発電事業に反対37戸、賛成5戸、白票2戸

結果を大垣市・岐阜県・シーテック・中部電力に送付

9月8日 大垣市議会で一般質問

10月2日 岐阜県議会で一般質問

10月 関ヶ原地区で勉強会

11月16日 岐阜県野鳥の会が現地調査

11月21日 多良地区各自治会長さんを対象に風力発電勉強会

16自治会の中で9自治会(他に前日に都合が悪いと連絡いただいた

11月24日 一之瀬地区・牧田地区を対象に勉強会

殿外戸の自治会長さんも見えて、総勢10名程

風力発電による低周波被害の危険性を認識してかえっていただきました。

■大垣署とシーテックの主なやりとり

※シーテック作成の議事録から 「署」が大垣署、「C」がシーテック

13年8月7日

7月末に岐阜県大垣市内で風力発 電について学ぶ勉強会があったことをお互いに確認

- 署 勉強会の主催者である三輪唯夫氏や 松島勢至氏が風力発電に関わらず 自然に手を入れる行為自体に反対する人物であることをご存じか。
- C 何でも反対すると聞いている。
- 松島、三輪両氏は活発に自然破壊反 対や希少動物保護の運動にも参画 が、法律事務所の「ぎふコラボ」ともつながりを持っている。また、自然破壊につながることに敏感に反対する近藤ゆり子氏という人物が市内 にいるが、ご存じか。60歳を過ぎて いるが、東京大学を中退しており、 頭もいいし、しゃべりも上手であるから、このような人物とつながるとやっかいになると思われる。 大々的な市民運動へと展開すると 御社の事業も進まないことになりか ねない。今後、情報をやりとりする 、平穏な大垣市を維持したい ので協力をお願いする。

(2) 14年2月4日

(3)

(4)

署 松島氏がぎふコラボの後援会役員に なった。風力発電事業に関して相談を行った気配がある。

署 三輪氏は、ぎふコラボの事務局長と 強くつながっており、そこから全国 に(運動が)広がっていくことを懸 念している。現在、事務局長は病気 のため入院中であるので、すぐに次 の行動に移りにくいと考えられる。

6月30日

署近藤氏が、風力発電事業の反対活動 に本腰を入れそうである。反原発、自然破壊禁止のメンバーを全国から 呼び寄せることを懸念している。

C新しい情報が入り次第、連絡する。

民家と南伊吹風車計画地との距離

(現地調査等実施後は、WP笠取のように具体的なシュミレーションが実施できます) 祖父谷 下明谷 2.0km 2.1km 送電線 殿垣外 風車 1.5km 争井町 2.3km 1.9km 大垣市 1.8km 輸力 上石津町